

工業用 電動式クリーナー

# 取扱説明書

■ EVC-550(100V)

■ EVC-550(230V)



## 目次

1. 安全上の注意.....	1
2. ご使用になる前に.....	1
3. 使用前点検.....	6
4. 使用方法.....	6
7. 保守・点検.....	8
8. 電気モーターとI7モーターの取換方法.....	9
9. 仕様表.....	10
10. 性能曲線.....	10
11. 外形寸法.....	11
12. こんなときには... ..	12
13. 保証・アフターサービスについて.....	14

# 1. 安全上の注意

この取扱説明書には、正しく安全にご使用いただくための注意事項が記載されています。ご使用になる前に必ず本書をお読みにになり、使用方法を理解してください。  
(誤った使用方法は事故等の原因となります。)

取扱説明書は大切に保管し、いつでも見られるようにしておいてください。



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が高いと考えられる内容を示します。



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示します。



誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

## 2. ご使用になる前に



★液体の取扱説明書を熟読し、正しくご使用ください。

使用する液体については、液体の取扱説明書を十分にお読みの上、正しくご使用ください。



★液体に被爆したときは適切な対応をしてください。

液体に被爆(誤って飲用した、皮膚に接触した等)した時は、液体の取扱説明書に従い、適切な処置を行うか、医師の診断を受けてください。



★本体の材質上、腐食のおそれのある酸・アルカリ・アスベストやダイオキシン類など人体に有害な物質にはご使用できません。

★アルミニウム・マグネシウム・チタン・亜鉛・化学物質などの揮発性・爆発性ガス・粉塵、加工直後の高温の切粉、蒸気や火のついたタバコの吸い殻、熱を持った物質などを吸引したり、それらの近くや雰囲気内で使用しないでください。  
爆発、火災の危険があります。

★引火性液体にはご使用いただけません。

灯油・ガソリン等、第一石油類、シンナーなどの溶剤、薬品等には適しません。  
爆発、火災の危険があります。



★アースを確実に取付け、漏電ブレーカー（別売・電気製品取扱店でお求めください）を使用してください。故障や漏電、静電気が発生したときに感電する恐れがあります。



★火気厳禁でご使用ください。  
防爆モーターを使用しておりません。運転時は火気厳禁を守ってください。



★分解・調整は行わないでください。  
修理技術者以外の方は、分解や修理・改造は絶対に行わないでください。  
保証対象外となります。

## 警告



★安全な場所で使用してください。  
幼児・子どもが触れない様、安全な場所で使用してください。  
運転中は、ポンプから離れないでください。



★医師の診断を受けてください。  
使用中、体調が悪くなったときは、すぐに医師の診断を受けてください。



★保護具を使用してください。  
液の取扱説明書に従い、保護服・保護メガネ等を使用してください。



★定格 15A 以上のコンセントを単独で使用してください。  
他の器具とコンセントを併用したり、電源回路の許容電流が合わないと、分岐コンセント部が異常発熱・発火することがあります。



★濡れた手で、電源プラグやスイッチ、配線などの電気まわりに触らないでください。感電やケガの恐れがあります。



★浮遊粉塵の多い雰囲気で使用しないでください。  
モーター冷却口側からモーター内部に浮遊粉塵が入り込み、モーター焼損による火災の原因になります。

★温度・湿度の高い場所で使用しないでください。  
感電・火災・故障の原因になります。  
使用雰囲気温度は 0°C～40°C、雰囲気湿度 80%以下でご使用ください。

★使用可能液体温度は、0～40℃です。それ以上の温度の液体を吸引するとホースや内部パッキン等が変形する可能性があります。

★塩素系切削油を吸引しないでください。また、塩素系切削油がミストや油煙化した雰囲気内で使用しないでください。化学変化により樹脂製部品が割れる恐れがあり、割れた部品などでけがをしたり、部品破損により思わぬ事故が起きる危険性があります。

★吐出し口(排気口)やモーター冷却口、及び吸込み口などは、雑巾やタオル、ウエスなどで塞がないでください。モーターの温度上昇により事故が発生する可能性があります。

## 注意



★点検・修理をご依頼ください。

作動しなくなったり異常がある場合は、事故防止の為にすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理をご依頼ください。そのまま使用されますと、事故やけがの原因になる恐れがあります。



★(100V仕様) 交流 100V 以外で使用しないでください。  
(230V仕様) 交流 200V～240V 以外で使用しないでください。  
感電やショートして発火することがあります。



★本製品は、屋内専用です。屋外の雨水のかかる場所で使用しないでください。  
絶縁劣化による感電・漏電・火災・故障になります。



★海水や腐食性のある液体、セメント粉、合成樹脂粉など固化するものや、金属粉、カーボン粉など導電性の微粉塵、薬品などを吸引しないでください。  
モーター焼損や破損、感電やショートして発火することがあります。

★泡立つものは使用しないでください。泡でフロートが正常に動作しない場合があり、オーバーフローすると排気口より泡があふれて漏電したり、着衣が汚れる危険があります。またモーター故障の原因になります。

★本体に衝撃を与えないでください。各部が正常に作動しなくなる恐れがあります。また、故障や液漏れの原因になります。

★液体の吸引中・吸引後は、本体を横に倒さないでください。  
液体などが吹きこぼれたり、モーター焼損や故障、事故の原因になります。

.....  
★吸込み口に、手や指を入れないでください。ケガの原因になります。  
.....



★使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
感電・火災の原因になります。  
.....

★電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねないでください。電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。  
.....

★長時間の空運転は避けてください。故障の原因となります。  
.....



★フィルタの洗浄によりシンナー液を使用するときは、十分に喚起し、火気を近づけないでください。火災や事故の危険性があります。  
.....



★ホースに過大な力を加えないでください。

ホースの接続部分を曲げたり、引っ張ったり、無理に過大な力を加えないでください。  
.....



★ホースは消耗品です。

ホースは消耗品扱いになりますので保証はききません。  
定期的に点検し交換が必要な場合は直ちに交換してください。  
.....

★以下等の異常が見つかった場合ただちにホースを交換してください。

局所的な伸び、彎曲、漏れ、ふくれ、ニップルへの差込が浅くなった。  
.....

★使用後は必ずポンプ内部の液体を抜き出してください。

ポンプ内部に残液があると、ポンプ内部にサビ付等がおこり、故障や性能不良の原因となります。使用後は必ずポンプ内の液体を抜き出してください。  
.....

★移設したり、取扱責任者が変わった場合は本書をポンプに添えるか、譲渡してください。  
.....

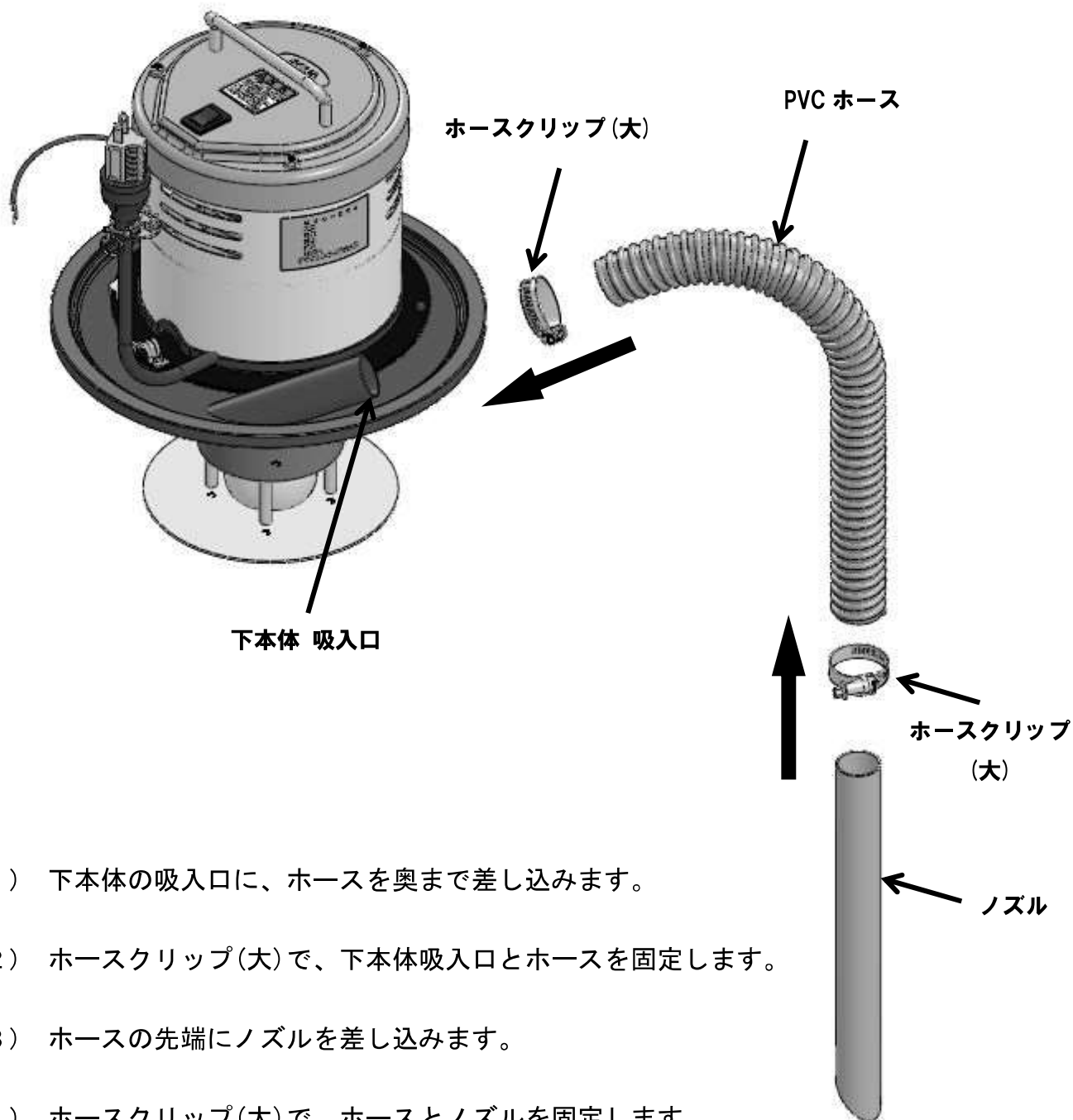
★本書を紛失、損傷した場合には当社または販売店に発注してください。  
.....

★このポンプを設置された業者の方、あるいは販売された方は本書を実際に取り扱う方まで必ず届けてください。  
.....

○本取扱説明書で示す重要な安全指示項目は、起こりうる全ての状態を表しているものではありません。製品の安全性には十分注意しておりますが、運転や保守に当たりましては、十分な注意・配慮をお願いします。

### 3.組立手順

ホース、ノズルを下図のように組立ててください。



- (1) 下本体の吸入口に、ホースを奥まで差し込みます。
- (2) ホースクリップ(大)で、下本体吸入口とホースを固定します。
- (3) ホースの先端にノズルを差し込みます。
- (4) ホースクリップ(大)で、ホースとノズルを固定します。

# 4.使用方法

(1) 電源コードを接続します。

①電源プラグをコンセントへ差し込みます。

(100V仕様) 交流 100V 以外で使用しない。

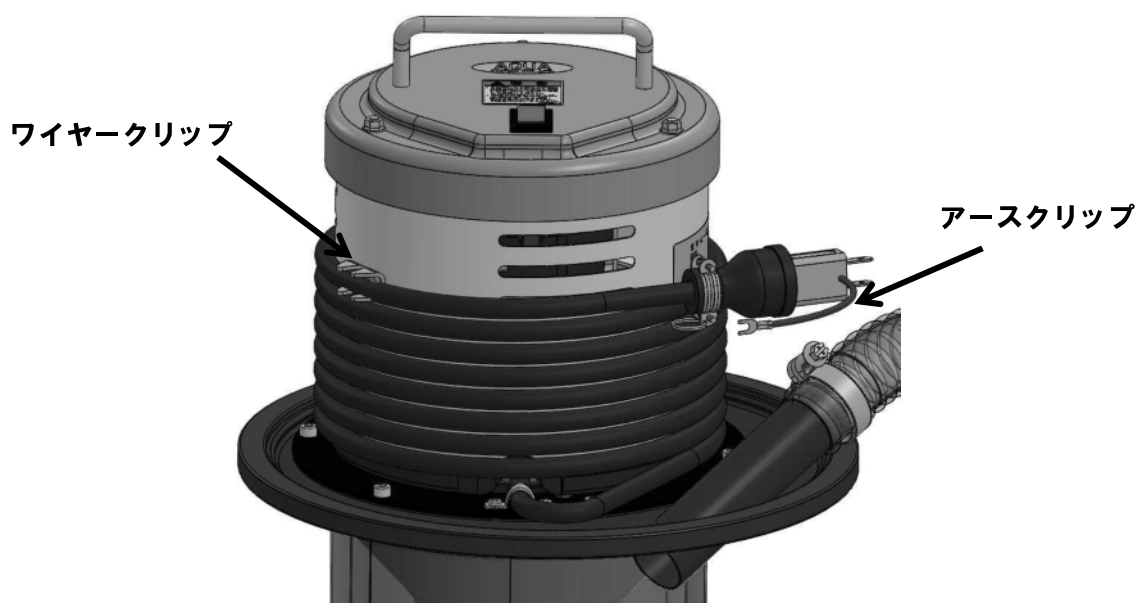
(230V仕様) 交流 200V~240V 以外で使用しない。

②コード先端にアースクリップが付いています。

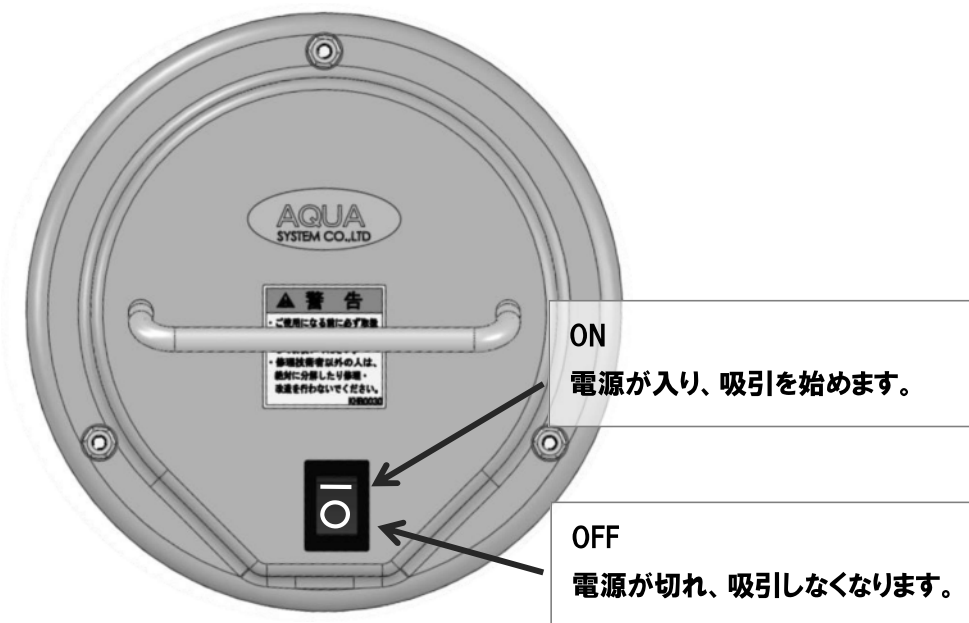
感電事故防止のため、必ずアースを接地してください。

③ご使用後は、感電事故防止のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源コードは、本体にねじれの無い様にきっちりと巻きつけ、先端部をワイヤークリップで固定してください。



(2) 本体上部のスイッチで、吸引を開始/停止します。



## <フィルタについて>

- ①フィルタ(モーター)が湿っているときは、外部に水滴(油滴)が出ることがあります。この様なときは、次の様な処置をしてください。

### 【水滴が出たとき】

何も吸引させず、数分間の空運転を行って、フィルタ(モーター)を乾燥させてください。

### 【油滴が出たとき】

フィルタ(モーター)を取り外し、洗い油などで洗った後、十分に乾燥させてからクリーナーに装着してください。

- ②フィルタ(モーター)は水洗いできます。

フィルタ(モーター)が目詰まりがひどい場合は、クリーナーから取り外して水洗いしてください。

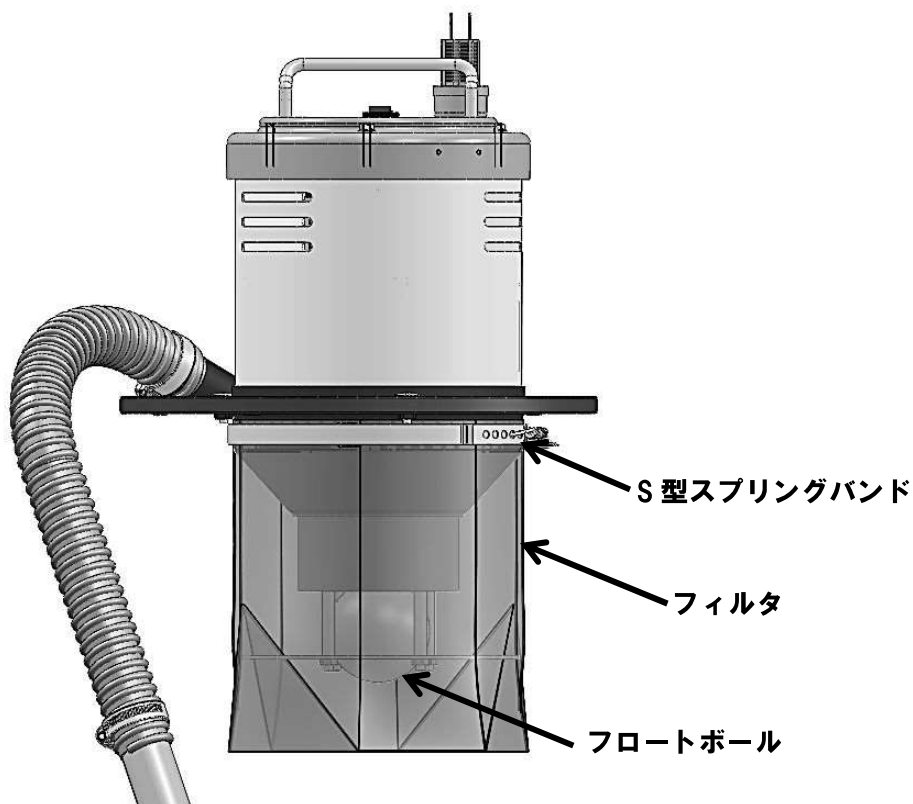
水洗いした後 再びクリーナーに装着し、数分間の空運転を行います。そうすることでフィルタ(モーター)が乾き、使用可能な状態になります。

※なお、フィルタの着脱方法は、8 ページ5 (1) フィルタ(モーター)の取り外しかたを参照してください。

## 《注意》

- ・ 粉塵を回収するときは、必ず標準付属品のフィルタを装着してください。

(液体を回収するときは、必ずフィルタを外してください。)



## <オーバーフロー防止装置について>

- ①タンク内に一定以上の水や汚泥などが溜まると、フロートボールが上昇し、吸引ができなくなります。
- ②吸引できないときは、電源スイッチを切って、タンク内の水や汚泥などを捨ててください。

## 5.お手入れのしかた

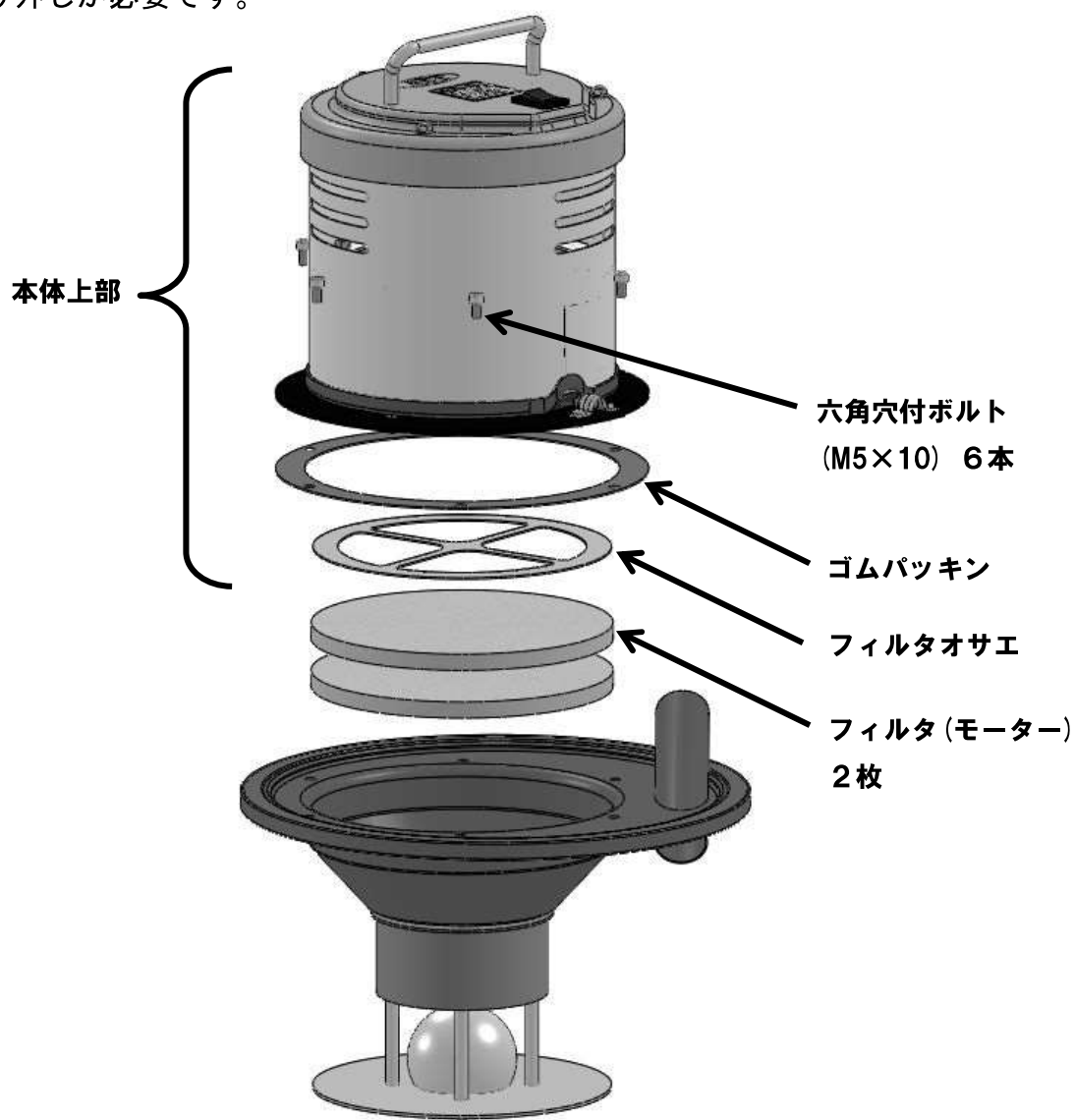
吸込みが悪くなった時、またはモーター部から異音がするなどした場合には、フィルタの点検・交換をお願いします。

(尚、六角穴付ボルトを脱着する際は、付属の六角レンチ AW4 をご利用ください。)

### (1) フィルタ(モーター)の取り外しかた

下図、6ヶ所のボルトを外すと、本体上部を取り外すことができます。

フィルタ(モーター)の取り外し、汚れチェック、フィルタ(モーター)の洗淨の際に取り外しが必要です。



### (2) フィルタ(モーター)の取り付けかた

下部カバーにある6ヶ所の穴に、ゴムパッキンの穴を合わせ、ボルト6本で固定します。

(前頁の図を参照してください。)

### (3) 洗淨のしかた

ホースやクリーナー外装が汚れたら、中性洗剤のうすめ液に浸した雑巾や、ウエスを固く絞って拭いてください。

※メンテナンスする時には、必ず防護手袋を装着してください。

## 6.保守・点検

安全にご使用いただくために、運転前には必ず下記項目の点検をお願いします。  
点検で不具合が見つかったときには、速やかに処置を施してください。

点検項目	処置
電源コードは傷んだり、変形していませんか？	電源コードの交換が必要です。 販売店に修理をご依頼ください。
差込プラグに変形やガタはありませんか？	電源コードの交換が必要です。 販売店に修理をご依頼ください。
アースクリップはガタなどが無く正常に機能していますか？	電源コードの交換が必要です。 販売店に修理をご依頼ください。
スイッチ保護ゴムに破れはありませんか？	スイッチの交換が必要です。 販売店に修理をご依頼ください。
ホースは変形したり破れたりしていませんか？	ホースを交換してください。
ホースにゴミが詰まっていますか？	ゴミを取り除いてください。
フィルタ(モーター)は正しくセットさせていますか？	正しくセットしてください。
フィルタ(モーター)に破れはありませんか？	フィルタ(モーター)を交換してください。
フィルタ(モーター)が目詰まりしていませんか？	フィルタ(モーター)を掃除してください。
ペール缶は変形していませんか？	ペール缶の交換が必要です。
ペール缶内にゴミや液体が溜まっていますか？	ゴミや液体を処理してください。
本体上部は正しく装着していますか？	正しくセットしてください。
各部のボルト、ナットは緩んでいませんか？	増し締めしてください。
モータ回転音に異常はありませんか？	販売店に点検をご依頼ください。
変な音や、匂いがしませんか？	販売店に点検をご依頼ください。
電源のON/OFFは問題なく出来ますか？	ヒューズが切れている可能性があります。 販売店に修理をご依頼ください

# 7.仕様表

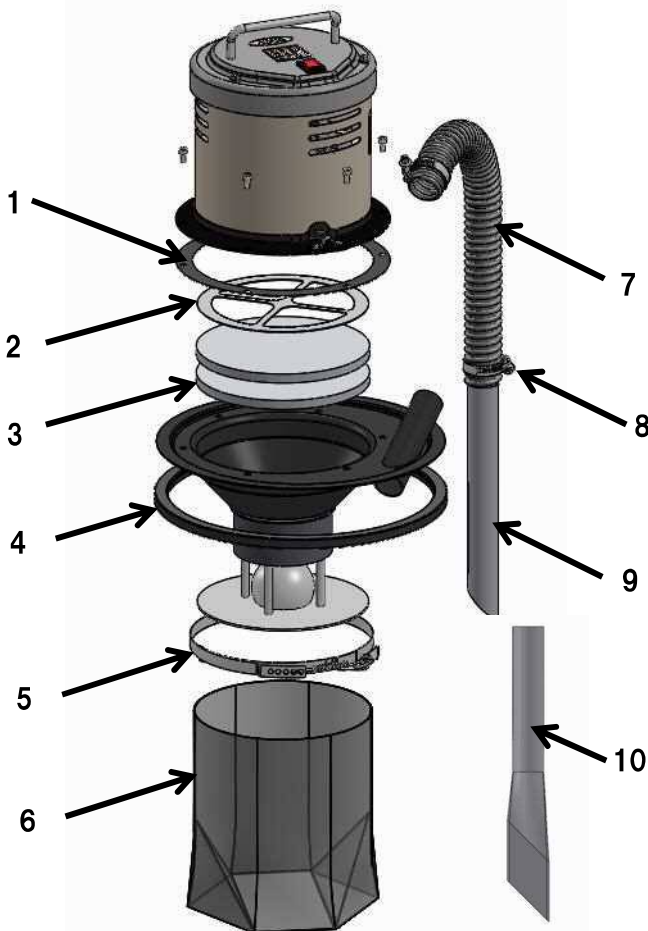
型式	EVC-550	
仕様	100V仕様	230V仕様
電源	100V	230V
消費電力	1.05kW	
電流	11A	4.6A
最大風量	2.8m <sup>3</sup> /min	
最大真空圧	25.5kPa	
ホース	内径φ32mm×長さ2m	
電源コード	長さ5m(アースクリップ付)	
本体寸法	外径φ320mm×高さ400mm	
標準質量	9.3kg	

※許容電流 15A 以上の電源回路が必要です。使用される電源回路を確保してください。

※本体の電気回路内には、ヒューズ(15A)が組み込まれています。

ヒューズ切れが懸念される場合は、販売店技術者に相談してください。

# 8.供給可能部品



No.	品名	品目コード	個数
1	ゴムパッキン	EVCC901000	1
2	フィルタオサエ	EVCC901300	1
3	フィルタ(モーター)	EVCC901400	2
4	Vパッキン	EVCC900900	1
5	S型スプリングバンド	J201030001	1
6	フィルタ(MRM)	H806083003	1
7	PVCホース	H807722600	1
8	ホースクリップ大	H810582000	2
9	丸型ノズル	APQO900100	1
10	角型ノズル	APQO900200	1

## 9. 保証・アフターサービスについて

この度はアクアシステム製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。製品管理には万全を期しておりますが、万一、本製品が故障した場合の保証範囲は、次の通りです。

### 1. 修理について

補修用パーツの発注および修理などのお問い合わせは、品番・製造番号・ご購入日などをご確認のうえ、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

### 2. 下記の場合、ご購入の日から12か月以内であれば、無償にて修理・調整を行います。

取扱説明書に沿った保守点検を実施したにもかかわらず、保証期間内に当社の設計・組立の不備により、故障または破損が発生した場合。

※ただし、故障または破損に起因する種々の出費およびその他の損害に関する保証はいたしかねます。

※また、無償修理時、故障原因に関係なく消耗し交換が必要と判断した部品については有償とさせていただきます。

### 3. なお、期間外や5項の免責範囲に記載の事項については有償扱いとなります。

また、当社純正部品以外を使用した場合のクレーム及び修理のご依頼などは、お受けできないだけでなく、すべての保証の対象から外れる場合がございます。(他メーカー製品に当社部品を使用した場合も同様とします。)

### 4. いずれの場合でも、弊社への送料、また返送費はお客様負担となります。

### 5. 免責範囲(保証期間内でも次に該当する場合は有償となります)

- ① 誤った取扱い(取扱説明書と異なるご使用)により生じた故障。
- ② 弊社以外で修理・分解・改造されたことによる故障。
- ③ 保管上の不備や手入れの不備による故障。
- ④ 購入年月日を証明する書類がない場合(納品書・請求書等)
- ⑤ 使用頻度が著しく多い場合の部品の消耗。

保証期間中の修理など、アフターサービスについてのご不明な場合は、下記までお問い合わせください。

《お問い合わせ先》  
アクアシステム株式会社  
【修理受付係】 Tel 0749-23-9123

**AQUA** アクアシステム株式会社  
SYSTEM CO.,LTD. ☎ 0749-23-9123  
FAX 0749-23-9122

〒522-0081 滋賀県彦根市京町1丁目3番1号 K1ビル2階

E-mail: [aqua@aqsys.co.jp](mailto:aqua@aqsys.co.jp)

<http://www.aqsys.co.jp/>